

殿

トランス盤用故障表示器 RT-110

DC24V仕様 A/Bタイプ

取扱説明書

2016年10月18日

ハカルプラス株式会社

承認	確認	作成
		

改訂履歴

日付	改訂歴	改訂者	改訂内容
2003/5/30		今堀	初版
2003/7/11	△	今堀	製品型式変更。型式末尾 2 4 → 2
2005/2/3	△	小西	【12】内部回路図 110V→24V に修正
2016/10/18	改訂 3	青木	社名変更

取扱説明書

【1】概要

本表示器はトランス盤からの故障信号（DC 24V）によりパネル面のLEDランプを点灯し、接点信号を端子台に出力します。又、RM-110形デジタルマルチメーターからのアナログ・パルス信号を端子受けし、集合コネクタに出力します。

【2】品名

トランス盤用故障表示器 RT-110-A-2（カバー色 N1.5）
-B-2（カバー色 0.08GY7.64/0.81）

【3】注意事項

- ▶ 本製品は精密機器ですので投げたり落としたりしないで下さい。
- ▶ 本体に水等をかけないで下さい。
- ▶ 本体内にごみ等が入る恐れがある作業を行う場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
- ▶ 本体に直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や集塵の多い場所へ設置しないで下さい。
- ▶ 端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
- ▶ 定格を超えた電圧を加えないで下さい。
- ▶ 内部の部品に触れないで下さい。
- ▶ 活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険性が有ります。
- ▶ 有毒ガス、塩素ガス等の雰囲気では使用しないで下さい。
- ▶ 本表示器はDC仕様です、ACでは使用できません。（全波、半波整流も不可）
- ▶ 接点出力部にリレー等のサージの発生するものを接続するときはダイオード等のサージキラーを使用して下さい。

【4】仕様

4-1. 入力仕様

・故障信号入力	5点	DC 24V +10%、-20%
・故障表示保持入力	1点	DC 24V +10%、-20%
・アナログ信号入力	2点	(RM-110の信号を入力します)
・パルス信号入力	1点	(RM-110の信号を入力します)

4-2. 出力仕様

・個別故障信号出力(1 a) 5点	接点定格	抵抗負荷	AC125V 0.5A/DC30V	2A
		誘導負荷	AC125V 0.3A/DC30V	1A
			(COS φ=0.4 L/R=7ms)	
		接点電圧最大値	AC250V, DC220V	
・総合故障信号出力(1 a) 2組	接点定格	抵抗負荷	AC125V 0.5A/DC30V	2A
		誘導負荷	AC125V 0.3A/DC30V	1A
			(COS φ=0.4 L/R=7ms)	
		接点電圧最大値	AC250V, DC220V	

4-3. LED表示

- ・個別故障表示 5点 赤色
個別故障信号入力に対応します。

4-4. 一般仕様

- 4-4-1. 使用条件 温度 $-10\sim 50^{\circ}\text{C}$
湿度 $30\sim 85\%RH$ (結露無きこと)
- 4-4-2. 絶縁抵抗試験
端子一括 ～ケース間 $100M\Omega$ 以上 (DC500Vメガ)
- 4-4-3. 耐電圧試験
端子一括 ～ケース間 AC2000V 50/60Hz 1分間

4-5. 重量

- ・約400グラム

【5】スイッチ機能

- ・リセット 1点
故障信号保持の解除を行います。
- ・テスト 1点
P-N間にDC24Vが入力されているときに、本スイッチで全てのランプが点灯します。

【6】端子台

M4ネジはJIS-2805で規定された丸型圧着端子で圧着端子幅 $8\pm 0.2\text{mm}$ は使用できません。圧着端子幅8mm以下を御使用下さい。

端子台の寸法

サイズ	ピッチ	端子幅
M4	10mm	8.6mm
M3	7.6mm	6.4mm

【7】動作説明

1. 入力端子A 1－N間にDC 24V印可するとL 1（一番上側）のLEDが点灯し
B 1－B 2間、コネクタの1－2ピン間に接点出力します。
2. 入力端子A 2－N間にDC 24V印可するとL 2（上から2番目）のLEDが点灯し
B 3－B 4間、コネクタの3－4ピン間に接点出力します。
3. 入力端子A 3－N間にDC 24V印可するとL 3（中央）のLEDが点灯し
B 3－B 4間、コネクタの5－6ピン間に接点出力します。
4. 入力端子A 4－N間にDC 24V印可するとL 4（下から2番目）のLEDが点灯し
B 1－B 2間、コネクタの7－8ピン間に接点出力します。
5. 入力端子A 5－N間にDC 24V印可するとL 5（一番下側）のLEDが点灯し
B 3－B 4間、コネクタの9－10ピン間に接点出力します。
6. 入力端子PにDC 24V印可すると故障信号を保持します。
7. R E S E Tボタンを押すと故障信号の保持を解除します。
8. 入力端子P－N間にDC 24V印可状態でT E S Tボタンを押すと全てのLEDが
ボタンを押している間点灯します。

【8】動作時間

- ・セット時間 5 m s 以下（DC 24 V印加時）
- ・リセット時間 3 m s 以下（DC 24 V印加時）

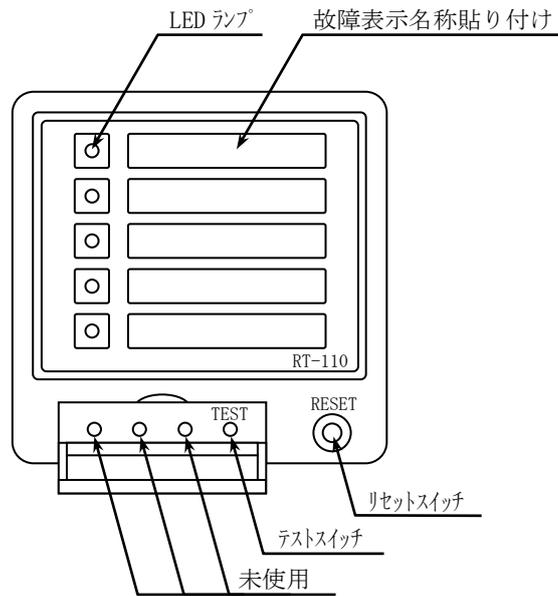
【9】故障表示名称貼り付け

故障名称は前面カバーを外し（本説明書P 5参照）黒色アルミ板にラベルワープロ等で作成したテープ幅9 mm以下の物を使用して下さい。

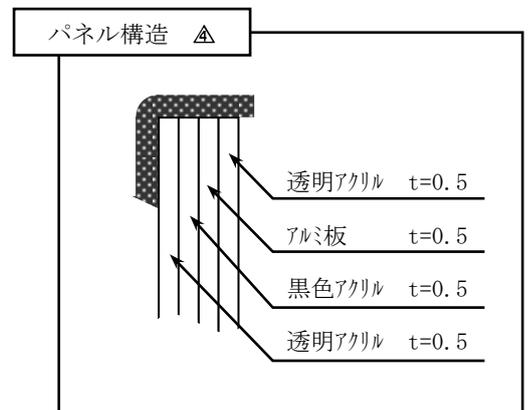
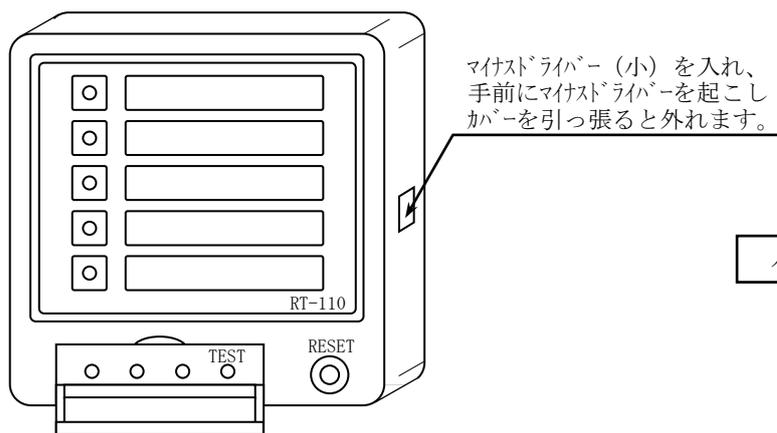
【10】保証

納入後1ヶ年間に明らかに製造者の責任と認められる不具合については、無償で修理致します。但し、工事等が弊社の指示通り行われていない場合は、この限りではありません。又、ここで言う保証とは納入品単体の保証を意味し、納入品の故障により誘発される損害に対しては御容赦願います。

【11】各部名称

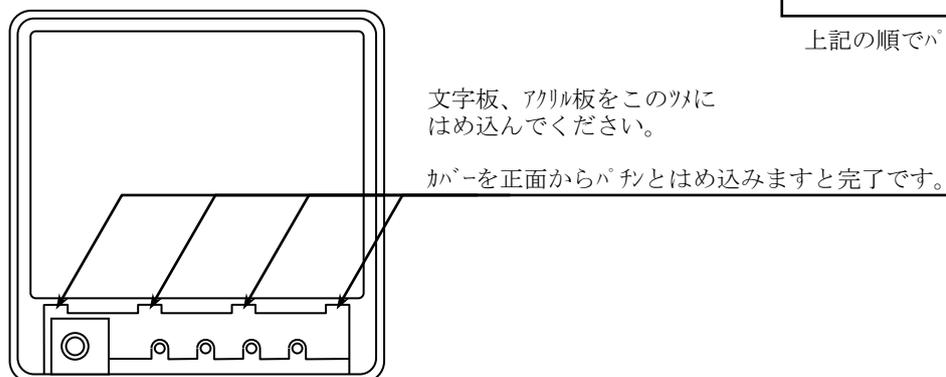


前面カバー取外し方法

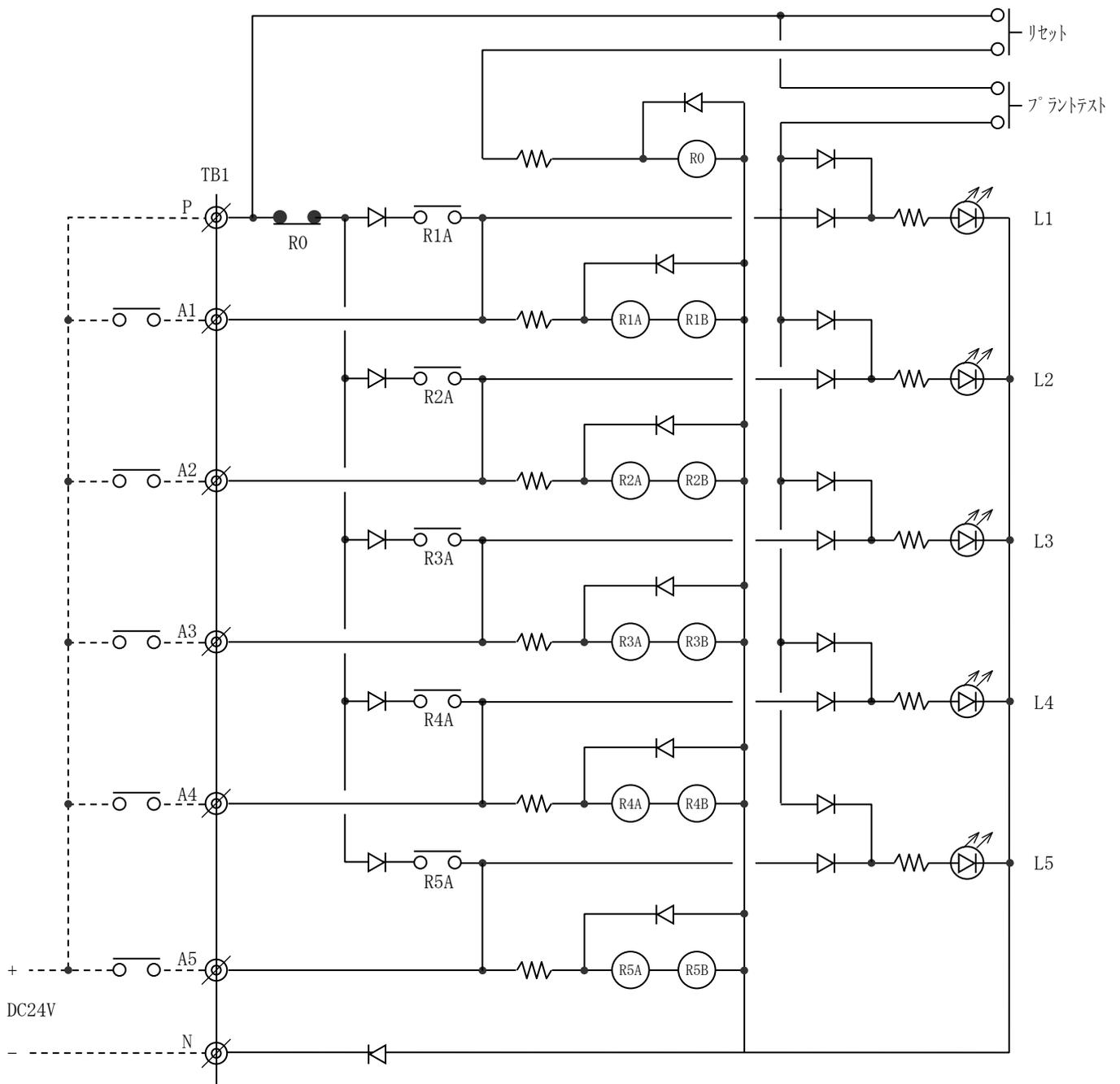


上記の順でパネルを取付けて下さい。

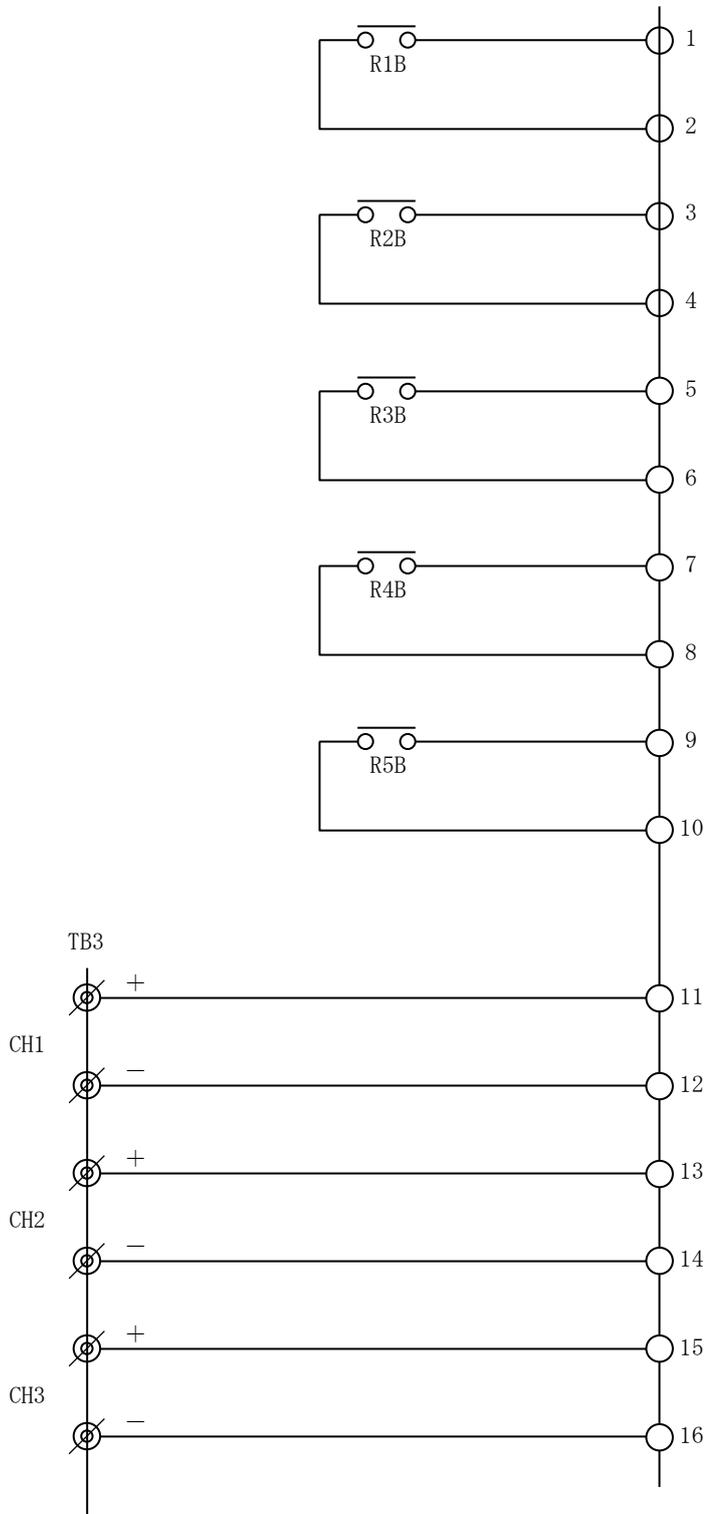
パネル、カバー取外し方法



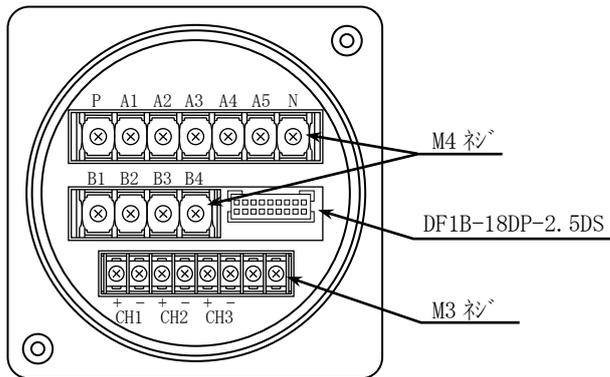
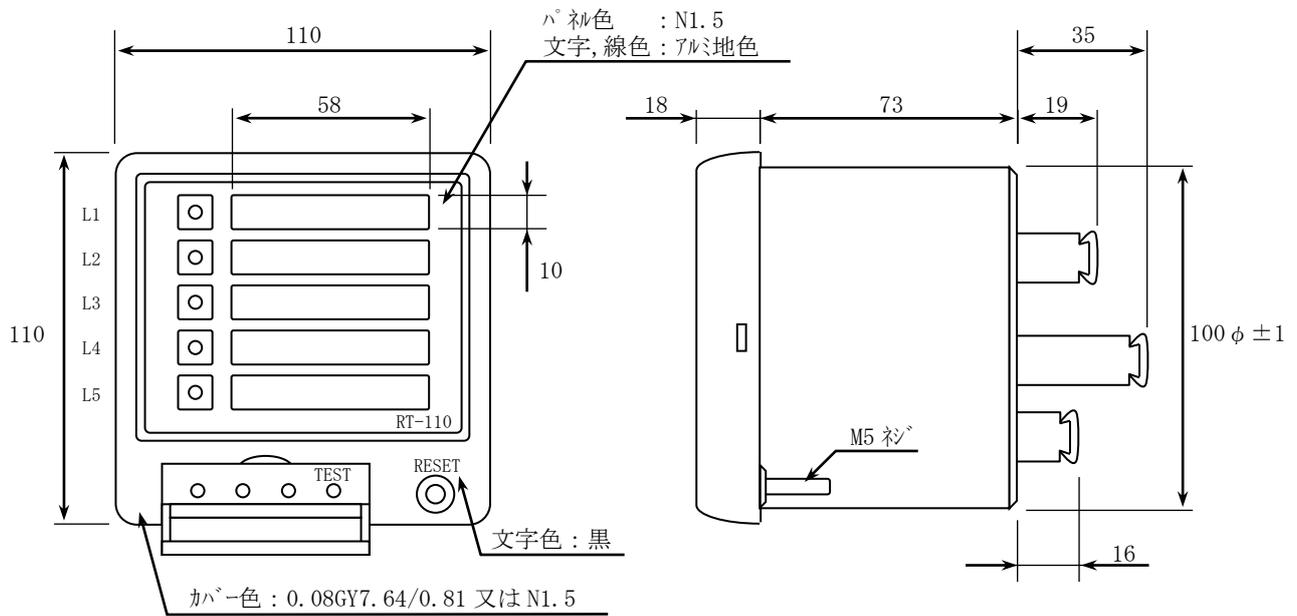
【12】内部回路図



DF1B-18DP-2.5DS



【13】外形図



パネルカット寸法

